



NISSEI TOPIC

武見敬三厚労大臣へ要望書を提出



武見厚労大臣に要望書をお渡しする長尾会長、日整役員

令和 6 年度柔道整復療養費料金改定に際し、令和 6 年 2 月 7 日（水）日本柔道整復師会としての要望書を武見敬三厚生労働大臣へ手交しました。

日本柔道整復師会 長尾淳彦会長はじめ、竹藤敏夫副会長、森川伸治副会長、山崎邦生保険部長が同席し、また、厚生労働省からもご同席いただきました。

長尾会長から、令和 6 年度の料金改定について、平成 2 年から 30 年以上にわたり全くアップされていない電療料のアップをお願いしたいと申入れ、武見大臣も真剣な面持ちでご対応いただきました。

武見大臣は予てより柔道整復業界に造詣が深く、WHOへの登録の際も大変ご尽力いただいた方です。当時の思い出話から、現在の業界が抱えている諸問題、そして、業界としてデジタル化への対応など、何をすべきかといった細かい点までご指導いただきました。また、日本柔道整復師会への強い期待も述べられ、会談を終了いたしました。